

2026年度

# 大学院生募集要項

社会福祉学研究科

社会福祉学専攻(修士)

社会学研究科

社会学専攻(修士)

文学研究科

比較言語文化専攻(修士)

四国学院大学 大学院

## 目 次

### 四 国 学 院 大 学 大 学 院

|                                              |     |
|----------------------------------------------|-----|
| 四国学院大学大学院が求める学生像<br>(アドミッション・ポリシー：入学者受け入れ方針) | … 1 |
| 社会福祉学研究科 修士課程                                |     |
| 社会福祉学専攻……………                                 | 2   |
| 社会学研究科 修士課程                                  |     |
| 社会学専攻……………                                   | 8   |
| 文学研究科 修士課程                                   |     |
| 比較言語文化専攻……………                                | 1 3 |

### 共通事項

|                          |     |
|--------------------------|-----|
| 出願期間、試験日・試験時間割・試験科目…………… | 1 8 |
| 合格発表、出願上の注意事項……………       | 1 9 |
| 受験上の注意事項……………            | 2 0 |
| 入学手続、学費……………             | 2 1 |
| 聴講生……………                 | 2 2 |
| 科目等履修生……………              | 2 3 |
| 試験場案内図……………              | 2 4 |

※教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間において授業または、研究指導を行う等の適切な方法により時間割を組むことができる。

実際の入試が募集要項に記載されている選抜方法や日程等とは異なる方法で選抜を実施することがあり得ます。最新情報はホームページに掲載しますので、出願の際はご確認をお願い致します。

## 社会福祉学研究科 社会福祉学専攻

- i 現代社会に起こっている問題に対する関心や、その問題解決への熱意を持つ者。
- ii 他者と社会の苦悩を客観的に観察するのではなく、自らの存在との関係で常に把握しようと努める者。
- iii 社会福祉学を業績や資格の獲得といった承認欲求ではなく、社会貢献へ生かそうという決意が堅固な者。

## 社会学研究科 社会学専攻

- i 現代社会が抱える多数の課題を感知し理解しようとする深い動機を持つ者。
- ii 社会を理解することと社会学を学ぶことの間にしばしば乖離がある。この事実を知悉して、自らの学問姿勢を検証している者。
- iii 学問的作業を社会課題の解決にリンクさせる必要性を誠実に追究する者。

## 文学研究科 比較言語文化専攻

- i 異者を異者として、そのまま受容する感性を保持し、さらにその感性を深化させる用意がある者。
- ii 言語と文化を共時的に認識する視野と通時的すなわち歴史において捉える視点がある者。
- iii 自文化を検討吟味して、自文化を相対化すると同時に他の文化理解を通して自らの文化理解を深めることができる者。

# 社会福祉学研究科修士課程 社会福祉学専攻

## 趣旨と沿革

1972年に設立された本学大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻（当時は、文学研究科社会福祉学専攻）は、中国・四国・九州地方で最初に設置された社会福祉系の大学院という伝統を有し、かつこれまで多くの研究者、教育者や実践家を輩出してきており、高い社会的評価を得てきた。

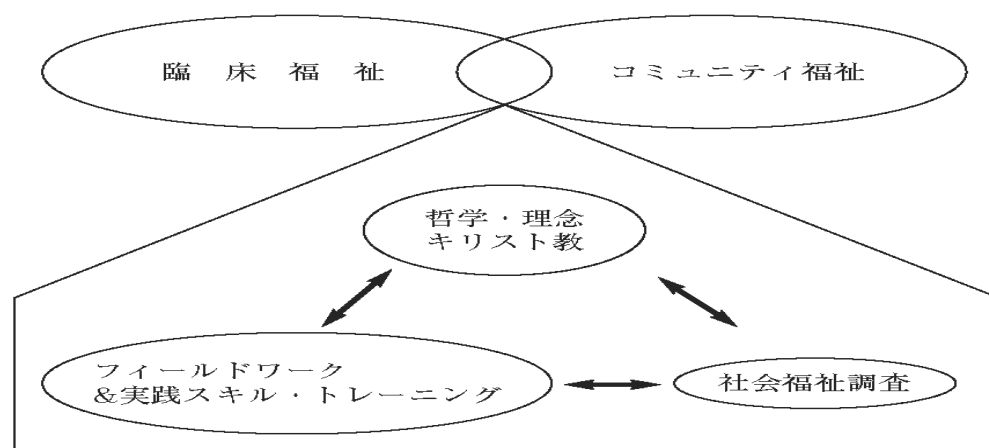
そもそも四国学院大学は、1949年に米国南長老派教会のL. W. モーア宣教師を中心とする数名の米国人宣教師らと日本人のキリスト者によって設立されて以来、半世紀を超える歴史と伝統を有している。その基本的目的を「世界の多様性を学び、他の人々との共存のすべを身につけ、実践すること」に置きながら、今日まで絶え間ない歩みを続けてきた。本大学院もこうした建学の精神を受け継ぎ、社会福祉学部社会福祉学科を母胎としながら、より豊かな学識と技術を持ち、「神と人ともに奉仕する」精神にあふれた人材を育成することを目指している。

## 特色と目的

今日の社会福祉はその占める社会的重要性の増大と学問的な発展に伴って専門分化が進んでいるが、本学社会福祉学専攻では、その中でも、①臨床福祉、②コミュニティ福祉、を二本柱としている。この二つを基軸にしなが、社会福祉の今日的な状況に対応し、かつ国際的な視野をもった人材及び地域福祉の未来を支える優れた人材の育成が本大学院社会福祉学研究科社会福祉学専攻の主たる目的である。

上記の目的を果たすために、以下の点を教育上の特色として位置づけている。

- 先人が培ってきた社会福祉の基本哲学と理念を研究と実践活動の礎として位置づける。
- フィールドワークや実践スキル・トレーニングを重視し、地域社会と社会福祉臨床や現場に密着した実践志向性を重視する。
- 統計学や社会福祉調査の知識と技術を社会福祉に関わる現象に適用できるリサーチマインドの涵養を指向する。



# 1 募集人員

社会福祉学研究科修士課程 社会福祉学専攻 10名

## 2 修業年限

**2年**。2年以上在学して正規の授業をうけ、専門科目について必修科目（実習2単位を含む）を含めて30単位以上を修得し、提出した修士論文の審査および最終試験に合格した者には**修士学位（社会福祉学）**が与えられる。

## 3 出願資格

### （1）一般入学

- ① 大学または専門職大学を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者(学部を問わない)
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者  
(学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定された短期大学専攻科または高等専門学校専攻科を修了見込みの者で、2025年3月までに学士の学位を取得見込みの者を含む)
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 本大学院において、大学卒業と同等以上の学力があると認められた者

### （2）社会人入学

次のA、B、2つの条件を満たす者。

- A. 上記（1）の①～⑤のいずれかに該当する者
- B. 次の社会人特別選抜学生としての要件を満たす者

（現任者の場合）

出願時に社会福祉施設・機関等において原則として常勤の職員として勤務し、かつ2年（24ヶ月）以上の在職経験を有する者（ただし、現職を継続する場合は、所属施設・機関の長の承認を得ることができる者）

（経験者の場合）

社会福祉施設・機関等において原則として常勤の職員として、出願時に過去2年（24ヶ月）以上の在職経験を有する者

ここでいう社会福祉施設・機関等での在職経験とは次の①～⑥のいずれかを指す。ただし、同一法人内移動、あるいは公務員にあって在職2年に満たない場合でも別途協議の対象となることもあるため本大学院に事前に相談すること。

- ①社会福祉法および社会福祉六法に定める施設・機関での経験を有する者
- ②保健師、看護師並びに保健医療施設・機関において保健・福祉に関わる経験を有する者
- ③学校教育および社会教育に関する業務で福祉教育・障害児教育に従事する経験を有する者
- ④社会福祉士、介護福祉士および精神保健福祉士養成施設、その他医療近接領域の専門学校等で教育に従事した経験を有する者
- ⑤更生保護事業およびそれに準ずる業務の経験を有する者
- ⑥その他社会福祉に関連した業務に従事した経験で、本大学院において認めた者

※注意事項：社会福祉学は総合科学の性格を持つので、学部において社会福祉学を修めた者ばかりでなく、他の学部学科を卒業した者も受け入れている。ただし、他学部学科の卒業生は、学部における若干の社会福祉学の基礎科目の修得が余分に求められる。

なお、本学社会福祉学部卒業生であっても、社会福祉学の基礎科目の習得をしていない者は、学部における若干の社会福祉学の基礎科目の習得が余分に求められることもある。

## 4 入学者選考および試験科目

### (1) 一般入学

- ①書類審査、試験(論文、外国語)および面接の結果にもとづき合格者を決定する。
- ②試験科目

| 科目  | 内容          | 試験時間 | 配点   |
|-----|-------------|------|------|
| 論文  | 社会福祉に関するもの  | 120分 | 200点 |
| 外国語 | 英語(辞書一冊持込可) | 90分  | 100点 |

※実用英語検定準1級以上、TOEICスコア700点以上、TOEFLスコア(iBT)90点以上、TOEFLスコア(CBT)220点以上、IELTSスコア6.0以上の成績を有している志願者は外国語の試験を免除する。

### (2) 社会人入学

書類審査、面接の結果にもとづき合格者を決定する。

## 5 出 願 書 類

### ① 一般入学

ア. 入学志願票

本学所定の用紙

イ. 履歴書

市販の履歴書に必要事項を記載したもの。(卒業見込者以外)

ウ. 卒業(見込)証明書

エ. 成績証明書

オ. 研究計画書

研究計画書は、ワープロ打ち原稿とし、研究テーマ、研究目的、研究方法等の研究概要を5,000文字程度で作成すること。なお、原稿用紙(400字詰、横書)による研究計画書の提出も可とする。入学試験では、研究計画を重視するため、可能な限り指導を希望する教員との事前相談を勧める。

カ. 入学検定料

30,000円(「銀行振込(電信扱)」による)

キ. 写真1枚

志願票B票の所定箇所に貼付。

(3ヶ月以内撮影、 $3.5 \times 3.0$ cm、正面上半身脱帽、背景不可)

裏面に志望専攻名・氏名を記入の上貼付すること。

ク. 日本語の学力に関する成績証明書、その他

外国籍を有する者は、日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出すること。ただし、日本の大学を卒業(見込)した者についてはこれを免ずる。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求める場合があるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けること。

※実用英語検定準1級以上、TOEICスコア700点以上、TOEFLスコア(iBT)90点以上、TOEFLスコア(CBT)220点以上、IELTSスコア6.0以上の成績を有している志願者は各試験実施団体が発行する成績の証明書(コピー不可)を提出のこと。

### ② 社会人入学

ア. 入学志願票

本学所定の用紙

イ. 履歴書

市販の履歴書に必要事項を記載したもの。

ウ. 卒業(見込)証明書

エ. 成績証明書

オ. 在職証明書

カ. 入学検定料

30,000円(「銀行振込(電信扱)」による)

キ. 写真1枚

志願票B票の所定箇所に貼付。

(3ヶ月以内撮影、 $3.5 \times 3.0$ cm、正面上半身脱帽、背景不可)

裏面に志望専攻名・氏名を記入の上貼付すること。

ク. 研究計画書

研究計画書は、ワープロ打ち原稿とし、研究テーマ、研究目的、研究方法等の研究概要を5,000文字程度で作成すること。

なお、原稿用紙(400字詰、横書)による研究計画書の提出も可とする。

入学試験では、研究計画を重視するため、可能な限り指導を希望する教員との事前相談を勧める。

**ケ. 専攻に関連する論文または研究レポートで刊行物に掲載されたもの(卒業論文やそれに基づくものは除く)**

これらを有しない者には、次の3つから一つ選び、論じること。

①「共生と社会福祉」

②「これからの社会福祉」

③「社会福祉現場（関連領域を含む）の実態と課題」

課題レポートは、ワープロ打ち（A4、横書）を原則とし、8,000文字以上12,000文字以内で作成すること。

なお、原稿用紙（400字詰、横書）による論文の提出も可とするが、字数は守ること。

**コ. 日本語の学力に関する成績証明書、その他**

外国籍を有する者は、日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出すること。ただし、日本の大学を卒業（見込）した者についてはこれを免ずる。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求める場合があるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けること。

|   |                           |
|---|---------------------------|
| 6 | 開設科目および開講科目担当者(2026 年度予定) |
|---|---------------------------|

|   |   |   |   |   |   |   |   |      |    |   |   |   |    |
|---|---|---|---|---|---|---|---|------|----|---|---|---|----|
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 原 | 理 | 論    | I  | 石 | 井 | 洗 | 二  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 原 | 理 | 論    | II | 石 | 井 | 洗 | 二  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 外 | 書 | 講    | 読  | 片 | 岡 | 信 | 之  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 演 | 習 |      |    | ( | 各 | 教 | 員  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 実 | 習 |      |    | ( | 各 | 教 | 員  |
| ● | 修 |   | 士 |   | 論 |   |   |      |    | 指 | 導 | 教 | 員  |
| ● | 臨 | 床 | 福 | 祉 | 方 | 法 | 原 | 論    | I  | 富 | 島 | 喜 | 揮  |
| ● | 臨 | 床 | 福 | 祉 | 方 | 法 | 原 | 論    | II | 富 | 島 | 喜 | 揮  |
| ● | 臨 | 床 | 福 | 祉 | 方 | 法 | 論 | 演    | 習  | 富 | 島 | 喜 | 揮  |
| ● | 臨 | 床 | 福 | 祉 | 方 | 法 | 論 | 演    | 習  |   |   |   |    |
| ● | コ | ミ | ュ | ニ | テ | ィ | 福 | 祉    | 方  | 法 | 原 | 論 | I  |
| ● | コ | ミ | ュ | ニ | テ | ィ | 福 | 祉    | 方  | 法 | 原 | 論 | II |
| ● | コ | ミ | ュ | ニ | テ | ィ | 福 | 祉    | 方  | 法 | 論 | 演 | 習  |
| ● | コ | ミ | ュ | ニ | テ | ィ | 福 | 祉    | 方  | 法 | 論 | 演 | 習  |
| ● | 共 | 通 | 課 | 題 | 研 | 究 |   |      | A  |   |   |   |    |
| ● | 共 | 通 | 課 | 題 | 研 | 究 |   |      | B  |   |   |   |    |
| ● | 共 | 通 | 課 | 題 | 研 | 究 |   |      | C  |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | I    | A  | 李 |   | 静 | 淑  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | I    | B  | 李 |   | 静 | 淑  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | II   | A  | 浜 | 田 | 知 | 美  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | II   | B  | 浜 | 田 | 知 | 美  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | III  | A  | 山 | 口 | 孔 | 丹  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | III  | B  | 山 | 口 | 孔 | 丹  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | IV   | A  | 北 | 川 | 裕 | 美  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | IV   | B  | 北 | 川 | 裕 | 美  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | V    | A  |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | V    | B  |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | VI   | A  | 大 | 山 | 治 | 彦  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | VI   | B  | 大 | 山 | 治 | 彦  |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | VII  | A  |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | VII  | B  |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | VIII |    |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | IX   |    |   |   |   |    |
| ● | 社 | 会 | 福 | 祉 | 学 | 特 | 講 | X    |    |   |   |   |    |
| ● | キ | リ | ス | ト | 教 | 社 | 会 | 福    | 祉  | 学 | 特 | 講 | I  |
| ● | キ | リ | ス | ト | 教 | 社 | 会 | 福    | 祉  | 学 | 特 | 講 | II |

# 社会学研究科修士課程 社会学専攻

## 理念と特色

本学大学院社会学研究科社会学専攻は、四国地域で唯一の社会学の高等研究および高等教育機関として2000年4月に開設されました。地域に立脚しつつ国際社会にも通用する大学院として、他大学の卒業生、一般社会人や海外の留学生にも広く門戸を開放しています。そして実証的な研究成果を地域社会・国際社会に還元できる高等教育研究機関を目指しています。

### 【国際社会・地域社会研究】

本研究科社会学専攻では、＜国際社会研究＞と＜地域社会研究＞のいずれの領域にも対応できる教授陣と研究・教育体制を備えています。＜国際社会＞方面では、アジア、アフリカ、ヨーロッパ、北アメリカを対象とし、＜地域社会＞方面では、香川県を中心に中・四国、九州・沖縄を対象としています。

### 【基礎研究と応用研究】

社会学理論を中心とする＜基礎研究＞と、社会問題を中心とする＜応用研究＞のいずれも専攻できます。

### 【社会調査】

複雑になり変動する現代社会において、その現状を把握し、そこに生起する問題と取り組み、解決を図るには、＜社会調査＞という実証的手段を抜きにしては不可能です。この実証的な社会調査を共通の手段として、地域社会・国際社会を具体的研究対象とし、基礎研究・応用研究のいずれも進めることができます。

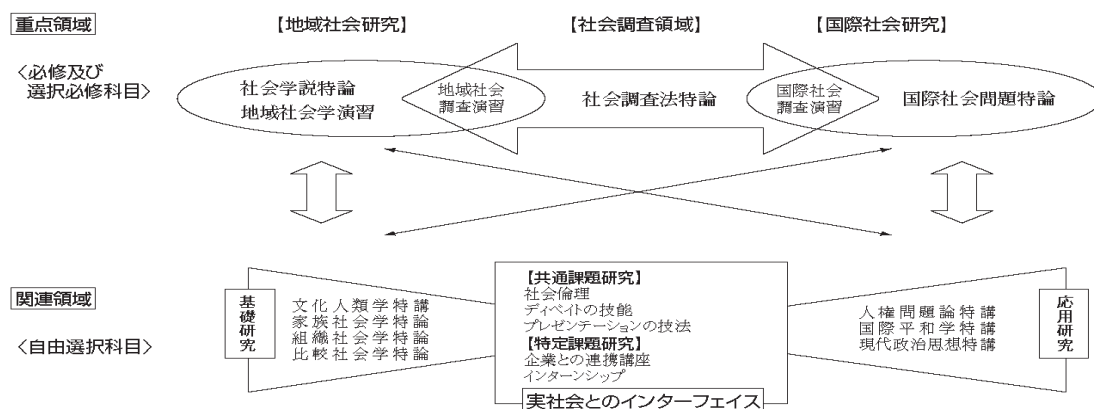
### 【高度専門的職業人】

現在、高度に情報化された社会では、おびただしい数の調査が行なわれ、方法上も倫理上も信頼できる社会調査とそうした社会調査のできる有資格者（「専門社会調査士」）に対する社会的ニーズが高まっています。こうした状況に鑑み、本研究科社会学専攻では「専門社会調査士」課程を設置しています。

### 【実社会とのインターフェイス】

新たに、現実の社会との接点を常に保つべく、さまざまな「課題研究群」を開設しました。「企業との連携講座」、「インターンシップ」、さらに、高い倫理観に裏打ちされた高度専門的職業人を養成するための「社会倫理」、実践的な技術を修得して即戦力となるための「ディベートの技能」、「プレゼンテーションの技法」なども開講しています。

## 科目編成の理念と重点領域



# 1 募集人員

社会学研究科修士課程 社会学専攻 5名

## 2 履修方法、修了要件および取得可能な資格

授業科目のうち、必修科目8単位、選択必修科目から最低6単位、その他の科目を合わせて、合計30単位を履修する。

大学院に2年以上在学して、30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上で、修士論文の審査及び最終試験に合格した者には、**修士学位（社会学）**が与えられる。

取得可能な資格は以下の通りである。

修士（社会学）・高等学校教諭（公民）専修免許状\*

\*一種免許状の取得が必要（学部で履修可能）。

専門社会調査士（一般社団法人 社会調査協会）

社会調査士（一般社団法人 社会調査協会）\*

\*社会学部提供資格のため、大学院で履修を認めた学部提供科目の単位取得が必要となる。

## 3 出願資格

### （1）一般入学

- ① 大学または専門職大学を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者（学部を問わない）
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者  
（学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定された短期大学専攻科または高等専門学校専攻科を修了見込みの者で、2025年3月までに学士の学位を取得見込みの者を含む）
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 本大学院において、大学卒業と同等以上の学力があると認められた者

### （2）社会人入学

次のA、B、2つの条件を満たす者。

A. 上記（1）の①～⑤のいずれかに該当する者

B. 次の社会人特別選抜学生としての要件を満たす者

官公庁、企業および非営利団体などにおいて常勤の職員として、出願時あるいは過去に2年（24ヶ月）以上実務経験を有する者（ただし、現職を継続する場合は、所属長の承認を得ることができる者。なお、2年に満たない場合でも別途協議の対象となることもある。）

- ① 社会教育（社会体育を含む）に従事している者
- ② 地域社会計画（市町村基本調査及び同基本計画の策定を含む）及びそれに準ずる業務の経験を有する者
- ③ その他地域社会計画に関連する業務に従事した者で本大学院において認めた者

## 4 入学者選考および試験科目

### （１）一般入学

- ①書類審査、試験（専門、外国語）および面接の結果にもとづき合格者を決定する。
- ②試験科目

| 科目  | 内容          | 試験時間 | 配点   |
|-----|-------------|------|------|
| 専門  | 社会学一般       | 120分 | 200点 |
| 外国語 | 英語(辞書一冊持込可) | 90分  | 100点 |

※実用英語検定準１級以上、TOEICスコア700点以上、TOEFLスコア(iBT)90点以上、TOEFLスコア(CBT)220点以上、IELTSスコア6.0以上の成績を有している志願者は外国語の試験を免除します。

### （２）社会人入学

書類審査、面接の結果にもとづき合格者を決定する。

## 5 出願書類

### ① 一般入学

#### ア. 入学志願票

本学所定の用紙

#### イ. 履歴書

市販の履歴書に必要事項を記載したもの。（卒業見込者以外）

#### ウ. 卒業(見込)証明書

#### エ. 成績証明書

#### オ. 研究計画書

大学院で研究を深めたいテーマおよびその研究計画について400字詰原稿用紙10枚程度(原稿用紙は、400字詰横書のものを使用すること。なお、ワープロ使用も可。ただし、字数は守ること。)

#### カ. 入学検定料

30,000円（「銀行振込(電信扱)」による）

#### キ. 写真1枚

志願票B票の所定箇所に貼付(3ヶ月以内撮影、 $3.5 \times 3.0$ cm、正面上半身脱帽、背景不可)。裏面に志望専攻名・氏名を記入の上、貼付すること。

#### ク. 日本語の学力に関する成績証明書、その他

外国籍を有する者は、日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出すること。ただし、日本の大学を卒業（見込）した者についてはこれを免ずる。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求める場合があるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けること。

※実用英語検定準１級以上、TOEICスコア700点以上、TOEFLスコア(iBT)90点以上、TOEFLスコア(CBT)220点以上、IELTSスコア6.0以上の成績を有している志願者は各試験実施団体が発行する成績の証明書を提出のこと。

## ② 社会人入学

- ア. 入学志願票** 本学所定の用紙
- イ. 履歴書** 市販の履歴書に必要事項を記載したもの
- ウ. 卒業(見込)証明書** 省略する場合もあるので、問い合わせること
- エ. 成績証明書** 省略する場合もあるので、問い合わせること
- オ. 在職証明書** 在職者のみ
- カ. 入学検定料** 30,000円（「銀行振込(電信扱)」による）
- キ. 写真1枚** 志願票B票の所定箇所に貼付。(3ヶ月以内撮影、<sup>タテ</sup>3.5×<sup>ヨコ</sup>3.0cm、正面上半身脱帽、背景不可)  
裏面に志望専攻名・氏名を記入の上、貼付すること。
- ク. 研究計画書** 大学院で研究を深めたいテーマおよびその研究計画について400字詰原稿用紙10枚程度(原稿用紙は、400字詰横書のものを使用すること。なお、ワープロ使用も可。ただし、字数は守ること。)
- ケ. 日本語の学力に関する成績証明書、その他** 外国籍を有する者は、日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出すること。ただし、日本の大学を卒業(見込)した者についてはこれを免ずる。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求める場合があるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けること。

|   |                           |
|---|---------------------------|
| 6 | 開設科目および開講科目担当者(2026 年度予定) |
|---|---------------------------|

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| ● 社会学説特論 I ・ II     | 竹 本 達 也   |
| ● 演習（修士論文指導） I ・ II | 各 指 導 教 員 |
| ● 修 士 論 文           | 各 指 導 教 員 |
| ● 地域社会学演習 I ・ II    |           |
| ● 地域社会調査演習 I ・ II   |           |
| ● 社会調査法特論 I ・ II    | 福 永 健 一   |
| ● 国際社会調査演習 I ・ II   |           |
| ● 国際社会問題特論 I ・ II   |           |
| ● 共通課題研究 A          |           |
| ● 共通課題研究 B          |           |
| ● 共通課題研究 C          |           |
| ● 社会開発論演習 I ・ II    | 竹 本 達 也   |
| ● 文化人類学特講 I ・ II    |           |
| ● 人権問題論特講 I ・ II    |           |
| ● 国際平和学特講 I ・ II    | 井 上 雅 義   |
| ● 現代政治思想特講 I ・ II   | 尾 場 瀬 一 郎 |
| ● 家族社会学特論 I         |           |
| ● 家族社会学特論 II        |           |
| ● 組織社会学特論 I ・ II    | 竹 本 達 也   |
| ● 比較社会学特論 I         |           |
| ● 比較社会学特論 II        |           |
| ● 特定課題研究 A          | 竹 本 達 也   |
| ● 特定課題研究 B          |           |
| ● 特定課題研究 C          |           |
| ● 特定課題研究 D          |           |
| ● 特定課題研究 E          |           |
| ● 特定課題研究 F          |           |
| ● 特定課題研究 G          |           |
| ● 特定課題研究 H          |           |

# 文学研究科修士課程 比較言語文化専攻

## 趣旨と沿革

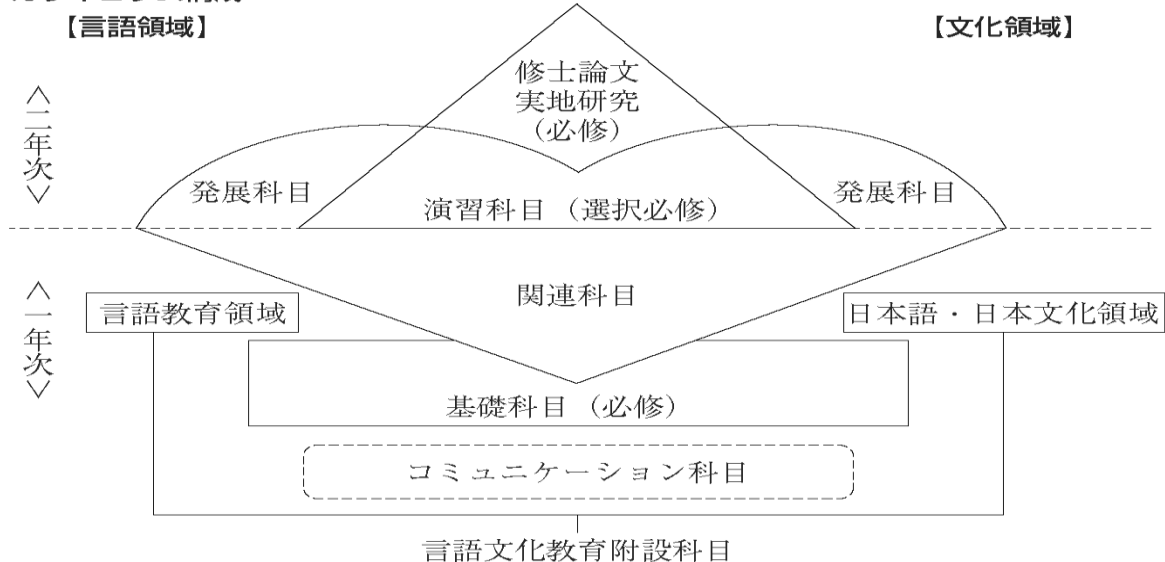
四国学院大学は、1949年に米国南長老教会のL. W. モーア宣教師を中心とする数名の米国人宣教師らと日本人のキリスト者によって設立されて以来、半世紀を超える歴史と伝統を有している。

1959年4月には短期大学英語科が、1962年四年制大学文学部英文学科が設立された。このように地域に根ざすと同時に国際化を真摯に目指す大学として成長してきた中で、「地域性」と「国際性」を目標とする伝統を堅持し、英文学科（現 文学部人文学科）を基礎学科として高等教育機関としての大学院文学研究科（比較言語文化専攻）を置くに至った。

## 特色と目的

今日、経済はもとより教育、環境、国際協力、文化活動等、あらゆる分野において「グローバル化」が急速に進んでいる。それによって人々の行動範囲は著しく広がり、価値観・行動様式も大きな変化の真只中にある。これまでごく一部の研究者の業績や専門家の経験を通して、知識としてしか知り得なかった地球上の様々な地域に暮らしている人々の生活、価値意識、風俗、伝統文化等を文字通り肌で感じる機会が日常化しつつある。様々な文化諸相に光を当て、理解を深め、自ら「地球社会」の一員として行動することは、21世紀をになう我々にとって必須の課題といえる。この意味で、相手に分かる発想で自分の意見を組み立て、それを自己表現するための交渉能力、調整能力、総合能力を有することは社会的な要請でもある。“異文化”を持つ者同士の共生的な交流の機構を図ることのできる言語運用と文化理解を兼ね備えた人材の育成が必至である。本学の比較言語文化専攻はまさにそのために設立された大学院である。

### カリキュラム構成



## 1 募集人員

文学研究科修士課程 比較言語文化専攻 6名

## 2 修業年限

**2年**。2年以上在学して正規の授業をうけ、専門科目について必修科目（実地研究4単位を含む）を含めて30単位以上を修得し、提出した修士論文の審査に合格した者には、**修士学位（比較言語文化）**が与えられる。取得可能な資格は以下の通りである。

修士（文学）

高等学校教諭（英語）・中学校教諭（英語）専修免許状

※一種免許状の取得が必要（学部で履修可能）。

日本語教員養成専修コース修了書

※日本語教員養成課程を修了し、日本語・日本文化に関する修士論文の作成が必要。

## 3 出願資格

### （1）一般入学

- ① 大学または専門職大学を卒業した者または2026年3月に卒業見込みの者(学部を問わない)
- ② 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者  
(学位規則第6条第1項の規定に基づき学位授与機構が定めている要件を満たすものとして認定された短期大学専攻科または高等専門学校専攻科を修了見込みの者で、2025年3月までに学士の学位を取得見込みの者を含む)
- ③ 文部科学大臣の指定した者
- ④ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- ⑤ 本大学院において、大学卒業と同等以上の学力があると認められた者

### （2）社会人入学

次のA、B、2つの条件を満たす者

A. (1)の①～⑤のいずれかに該当する者

B. 次の社会人特別選抜学生としての要件を満たす者

官公庁、企業などにおいて原則として常勤の職員として、出願時あるいは過去に2年（24ヶ月）以上在職経験を有する者（現職の正規職員を含む。ただし、現職を継続する場合は、所属長の承認を得ることができる者。なお、同一法人内異動、あるいは公務員にあつて、在職2年に満たない場合でも別途協議の対象となることもある。）

- (1) 学校教育・社会教育等に従事している者
- (2) 国際機関・交流関係業務及びそれに準ずる業務の経験を有する者
- (3) その他言語・文化に関連する業務に従事した者で本大学院において認めた者

## 4 入学者選考および試験科目

### (1) 一般入学

① 書類審査、試験（専門、論文）および面接の結果にもとづき合格者を決定する。

#### ② 試験科目

| 科目  | 内 容                                            | 試験時間 | 配点   |
|-----|------------------------------------------------|------|------|
| 専 門 | 社会言語学・英米文学・異文化コミュニケーションに関する<br>英文の読解（辞書の持込は不可） | 120分 | 200点 |
| 論 文 | 「比較言語文化」に関するもの                                 | 90分  | 100点 |

※実用英語検定準1級以上、TOEICスコア730点以上、TOEFLスコア(iBT)90点以上、TOEFLスコア(CBT)220点以上、IELTSスコア6.0以上の成績を有している志願者は専門科目(社会言語学・英米文学・異文化コミュニケーションに関する英文の読解)の試験を免除する。

### (2) 社会人入学

書類審査、面接の結果にもとづき合格者を決定する。

## 5 出 願 書 類

### ① 一般入学

#### ア. 入学志願票

本学所定の用紙

#### イ. 履歴書

市販の履歴書に必要事項を記載したもの。(卒業見込者以外)

#### ウ. 卒業(見込)証明書

#### エ. 成績証明書

#### オ. 研究計画書

大学院で研究を深めたいテーマおよびその研究計画

400字詰原稿用紙5～10枚

(原稿用紙は、400字詰横書のものを使用すること。)

なお、ワープロ使用も可。ただし、字数は守ること。)

#### カ. 入学検定料

30,000円(「銀行振込(電信振)」による)

#### キ. 写真1枚

志願票B票の所定箇所に貼付。(3ヶ月以内撮影、<sup>タテ</sup>3.5×<sup>ヨコ</sup>3.0cm、正面上半身脱帽、背景不可)

裏面に志望専攻名・氏名を記入の上、貼付すること。

#### ク. 日本語の学力に関する成績証明書、その他

外国籍を有する者は、日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出すること。ただし、日本の大学を卒業(見込)した者についてはこれを免ずる。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求める場合があるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けること。

※実用英語検定準1級以上、TOEICスコア730点以上、TOEFLスコア(iBT)90点以上、TOEFLスコア(CBT)220点以上、IELTSスコア6.0以上の成績を有している志願者は各試験実施団体が発行する成績の証明書(コピー不可)を提出のこと。

## ② 社会人入学

### ア. 入学志願票

本学所定の用紙

### イ. 履歴書

市販の履歴書に必要事項を記載したもの。

### ウ. 卒業(見込)証明書

### エ. 成績証明書

### オ. 在職証明書

### カ. 入学検定料

30,000円(「銀行振込(電信扱)」による)

### キ. 写真1枚

志願票B票の所定箇所に貼付。(3ヶ月以内撮影、<sup>タテ</sup>3.5×<sup>ヨコ</sup>3.0cm、正面上半身脱帽、背景不可)

裏面に志望専攻名・氏名を記入の上貼付すること。

### ク. 研究計画書

大学院で研究を深めたいテーマおよびその研究計画

400字詰原稿用紙5～10枚

(原稿用紙は、400字詰横書のものを使用すること。

なお、ワープロ使用も可。ただし、字数は守ること。)

### ケ. 小論文

あなたの考える「比較言語文化」について論じること。

400字詰原稿用紙5枚分相当

### コ. 日本語の学力に関する成績証明書、その他

外国籍を有する者は、日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出すること。ただし、日本の大学を卒業(見込)した者についてはこれを免ずる。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求める場合があるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けること。

## 6

## 開設科目および開講科目担当者(2026 年度予定)

|                     |            |                  |          |
|---------------------|------------|------------------|----------|
| ● 社会言語学 A           | 金子 え つ こ   | ● 国際交流・協力論       |          |
| ● 社会言語学 B           | 齊 藤 学      | ● 比較社会・文化論       | 橋本（関）泰子  |
| ● 比較文学・文化学 A        | ネルソン ショシュア | ● 英米文学特別研究 A     | 橋 本 一 仁  |
| ● 比較文学・文化学 B        | 齊 藤 学      | ● 英米文学特別研究 B     | 赤 井 勝 哉  |
| ● 比較言語文化実地研究 I      | （各指導教員）    | ● 英米文学特別研究 C     |          |
| ● 比較言語文化実地研究 II     | （各指導教員）    | ● 比較文化特別研究 A     |          |
| ● 対照言語学演習           | 齊 藤 学      | ● 比較文化特別研究 B     | 金 泰 勲    |
| ● 意味論・語用論演習         |            | ● 比較文化特定課題研究 A   | 渡 邊 丈 文  |
| ● 比較文学思想演習          | 渡 邊 丈 文    | ● 比較文化特定課題研究 B   |          |
| ● 異文化間コミュニケーション演習   | ネルソン ショシュア | ● 比較文化特定課題研究 C   | 松 村 武 夫  |
| ● 国際コミュニケーションのための英語 | エセックス マイケル | ● 外国語教育方法論       |          |
| ● 聖書翻訳特別研究          | 赤 井 勝 哉    | ● 日本語学特別研究 A     | 齊 藤 学    |
| ● 第二言語習得論           | 中 澤 加 代    | ● 日本語学特別研究 B     |          |
| ● 外国語教育特別研究         | 中 澤 加 代    | ● 日本文学・文化学特別研究 A | 東 城 敏 毅  |
| ● 英語学特別研究           | 渡 邊 丈 文    | ● 日本文学・文化学特別研究 B |          |
| ● 通訳法演習             | 塩 田 寛 幸    | ● 日本文学・文化学特別研究 C | 丹 羽 章    |
| ● 比較言語特定課題研究 A      | ネルソン ショシュア | ● 対照言語学特殊講義      |          |
| ● 比較言語特定課題研究 B      | 赤 井 勝 哉    | ● 比較音韻論特殊講義      | 齊 藤 学    |
| ● 比較言語特定課題研究 C      |            | ● 言語文化史特殊講義      | 金子 え つ こ |
| ● 比較言語文化特別研究 A      | 橋 本 一 仁    | ● 比較地域文化特殊講義     | 会 沢 勲    |
| ● 比較言語文化特別研究 B      | 齊 藤 学      | ● 英語教育演習         |          |
| ● 比較言語文化特別研究 C      | 金 泰 勲      | ● 日本語・日本文化演習     | 齊 藤 学    |
| ● 翻訳言語文化特別研究        | 赤 井 勝 哉    | ● 修士論文           | （各指導教員）  |

## 共通事項

### 1 出願期間

一般入学、社会人入学とも共通

2026年 3月 3日（火） ～ 3月16日（月）必着

（注意） 期間以外は無効。

### 2 試験日・試験時間割・試験科目

#### （1）試験日

2026年 3月18日（水）

#### （2）試験時間割および試験場（A日程・B日程とも共通）

試験場は、一般入学・社会人入学とも本学

〒765-8505 香川県善通寺市文京町三丁目2番1号

##### ①一般入学

| 入室完了     | 試験時間割・科目       |                  |        |
|----------|----------------|------------------|--------|
| 9:15     | 9:30～11:30     | 13:00～14:30      | 15:00～ |
| 社会福祉学専攻  | 論文             | 外国語<br>(辞書一冊持込可) | 面接     |
| 社会学専攻    | 専門             | 外国語<br>(辞書一冊持込可) | 面接     |
| 比較言語文化専攻 | 専門<br>(辞書持込不可) | 論文               | 面接     |

##### ②社会人入学

| 入室完了  | 面接時間   |
|-------|--------|
| 14:45 | 15:00～ |

### 3 合格発表

2026年 3月20日(金)

- 合格者には合格発表後、本学より合格通知書および入学手続書類を速達で郵送します。
- 本学としては合否電報の取扱いはいたしません。また電話・郵便等による問い合わせにも応じません。

### 4 出願上の注意事項

- ア. 出願は、「出願書類」をそろえた上、本学所定の「出願用封筒」に入れ、必ず書留速達で発送してください。各試験とも原則として郵送としますが、出願締切日とその前日の持参（平日は8:30～17:00、土曜・日曜・祝日は不可）を認めています。その場合は、必ず本学入試課まで持参してください。
- イ. 入学検定料（30,000円）は、下記の事項に注意して期間内に銀行から振込んでください。
- （a）振込期間以外は無効となります。
  - （b）入学検定料を振り込む際は、入学志願票A票・B票に必要事項を記入の上、切り離さないで銀行窓口へ提出してください。  
B票は検定料の領収書となりますので、各自で大切に保管してください。  
甲票・乙票は、切り離さないで、他の出願書類とともに提出してください。
  - （c）一度、銀行へ振込んだ入学検定料は返還しません。
- ウ. 試験日2日前になっても受験票が未着の時は、本学入試課へ照会してください。
- エ. 書類不備なものは受理しません。
- オ. 本学は、身体障害者受け入れ体制の確立に向けて、できる限り努力しておりますが、多くの不備な点があるのも事実です。本学としては、志願者が本学の身体障害者受け入れ状況の実態を確認され、充分了解された上で出願されることを強く希望します。そのため、本学にて事前面談を実施しておりますので、必ず事前に入試課まで連絡し、予約の上、出願する1ヶ月前までに来学ください。
- カ. 一度受け付けた出願書類および入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しません。
- キ. 一般入学および社会人入学とも定員枠は若干名です。

|   |                 |
|---|-----------------|
| 5 | <b>受験上の注意事項</b> |
|---|-----------------|

- ア. 受験者は試験開始時刻の15分前までに、所定の教室に入室し、席についてください。
- イ. 試験開始後20分を経過した場合、試験場への入場は認めません。
- ウ. 受験票は必ず携帯し、試験時に求められたら呈示してください。
- エ. 受験票を忘れた者、その他、受験上の事故が起こった場合には、本学係員の指示を受けてください。
- オ. 時計は、日・曜日・時刻を表示する以外の機能を持つものは試験場に持ち込めません。携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っているとは不正行為となることがあります。
- カ. 試験の際、不正行為を行った者は受験資格を失います。また、警察に被害届を提出する場合があります。
- キ. その他入試に関し、不正事実が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消されます。
- ク. 付き添いの方の来場はなるべくご遠慮ください。

## 6 入学手続

合格者は、下記期日までに入学手続きを完了してください。

**2026年3月23日（月）**  
（入学金・在籍料他一括）

- 入学手続きに当たっては、合格通知書とともに送付する「合格後の手続きについて」を熟読し、その指示どおり行ってください。
- 所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学資格を失います。

## 7 学 費

2026年度は未定。（下表は2025年度のもの）

| 種類                | 年次      | 金額                     | 備考           |
|-------------------|---------|------------------------|--------------|
| 入学金               | 入学年次のみ  | 270,000円               |              |
| ※授業料              | 1単位     | 46,000円                |              |
|                   | 1年次（年額） | 46,000円×20単位(920,000円) | 20単位履修登録した場合 |
|                   | 2年次（年額） | 46,000円×10単位(460,000円) | 10単位履修登録した場合 |
| 在籍料               | 毎年度     | 74,000円                |              |
| 修士論文書査料           |         | 128,000円               |              |
| 学生教育研究災害傷害保険料     | 入学年次のみ  | 2,430円                 |              |
| 文化学会費             |         | 2,000円                 |              |
| <b>入学手続時納入金合計</b> |         | <b>348,430円</b>        |              |
| <b>（第一年次合計）</b>   |         | <b>348,430円＋※授業料</b>   |              |

- 入学手続時、入学金・在籍料・学生教育研究災害傷害保険料・文化学会費を納付してください。

※授業料は履修登録する単位数によって異なります。

※授業料に関しては入学後指定された期日までに納入してください。

- 2025年3月31日までに入学を辞退（本学所定の入学辞退届にて提出「所定の用紙は入試課に請求」）した者に限り入学金以外の納付金を返還します。

ただし、締切日を過ぎて辞退した場合にはお返還しません。

- また、本学学部卒業生以外の方は同窓会費（入会費5,000円・終身会費25,000円）をそれぞれ委託徴収します。

- 四国学院同窓会同窓生本人、同窓生本人の父母・子・兄弟姉妹・祖父母・孫の場合は、入学金が半額支給となります。該当される方は、申請の期日がありますので、「四国学院同窓会事務局」☎0120-459-500までお問合せください。

## 8 聴 講 生

1. 聴講生とは、学科目の一部について聴講を志願する者で、聴講を許可された者をいう。
2. 聴講生として出願することのできる者は、大学卒業者及びそれと同等以上の学力があると本学において認められた者とする。
3. 聴講生として出願する者は、所定の期間内に次の書類を提出しなければならない。
  - (1) 聴講生入学志願書
  - (2) 写真1枚（願書に貼付。縦2.5cm横2cmに顔がおさまるサイズにする）
  - (3) 最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書
  - (4) 最終出身学校の成績証明書又はこれにかわるもの
  - (5) その他本学の指定したもの
4. 前項の志願者に対し、その学力を考査し、欠員のある場合に限り、研究科委員会の議を経て、学長が聴講を許可する。
5. 聴講を許可された者は、指定の期日までに、別に定める聴講生納付金を納めなければならない。既納の納付金は、理由の如何にかかわらず返還しない。
6. 聴講の期間は、原則として学期始めから1年以内とする。また、聴講生が聴講できる授業科目については、正規学生の学修を妨げないものとし研究科委員会で判定する。
7. 聴講生が聴講し得る科目数は、1年間5科目を限度とする。
8. 聴講生が受講した科目については、願い出によりその学科目の聴講証明書を交付することがある。

### 【聴講生納付金】

|       | 単 位 数 | 金 額     | 納 期                |
|-------|-------|---------|--------------------|
| 聴 講 料 | 1単位   | 10,000円 | 毎年度指定された期日までに納入する。 |

(参考) 2025年度（春学期）

|                           |                                         |
|---------------------------|-----------------------------------------|
| 2025年3月18日(火)13時～3月21日(金) | 願書受付期間 ※土日・祝祭日は除く                       |
| 2025年4月14日(月)～4月16日(水)    | 登録変更・取消期間                               |
| 2025年5月中旬                 | 納付金を学生コモンズ支援課へ証紙等にて納入し、受講許可証と聴講生証を受け取る。 |

### 【その他の注意事項】

- 出願については、受付期間中に大学院研究科長に必ずご相談ください。
- 最初の授業に出席し、担当教員に聴講生申請者であることを申し出てください。
- 休講・補講に関しては、ポータルサイトより確認できますので、必ず各自で確認ください。
- 履修登録者数によっては、開講されない場合があるので、了承ください。
- 学事日程は、学年暦で確認ください。

## 9 科目等履修生

1. 科目等履修生とは、学科目の一部について、単位取得のために履修を志願する者で、履修を許可された者をいう。（以下「履修生」という）
2. 履修生として出願することのできる者は、大学卒業後及びそれと同等以上の学力があると本学において認められた者とする。
3. 履修生として出願する者は、所定の期間内に次の書類を提出しなければならない。
  - (1) 科目等履修生入学志願書
  - (2) 写真1枚（願書に貼付。縦2.5cm横2cmに顔がおさまるサイズにする）
  - (3) 最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書
  - (4) 最終出身学校の成績証明書又はこれにかわるもの
  - (5) その他本学の指定したもの
4. 前項の志願者に対し、その学力を考査し、研究科委員会の議を経て、学長が履修を許可する。
5. 履修を許可された者は、指定の期日までに、別に定める科目等履修生納付金を納めなければならない。既納の納付金は、理由の如何にかかわらず返還しない。
6. 履修の期間は、原則として学期始めから1年以内とする。ただし、引き続き履修を希望する者については、研究科委員会の議を経て学長の許可を得た後、1年毎に期間の延長を許可することがある。
7. 履修生が履修できる授業科目については、正規学生の学修を妨げないものとし、研究科委員会で判定する。また、履修できる単位数は、1年間16単位を限度とする。
8. 履修生が受講した学科目については、所定の試験を受け合格した場合に、単位を認定する。また本人の請求により、単位修得証明書を交付する。
9. 履修生がその試験に合格し、将来正規学生として入学した場合には、その科目は修了したものとして認定する。

### 【科目等履修生納付金】

|       | 単 位 数 | 金 額     | 納 期               |
|-------|-------|---------|-------------------|
| 登 録 料 | —     | 20,000円 | 毎年指定された期日までに納入する。 |
| 履 修 料 | 1単位   | 46,000円 |                   |
| 在 籍 料 | —     | 74,000円 |                   |

（参考）2025年度（春学期）

2025年3月18日（火）13時～3月21日（金） 願書受付期間 ※土日・祝祭日は除く

2025年4月14日（月）～4月16日（水） 登録変更・取消期間

2025年5月中旬 納付金を学生コモンズ支援課へ証紙等にて納入し、受講許可証と科目等履修生証を受け取る。

### 【その他の注意事項】

- 出願については、受付期間中に大学院研究科長に必ずご相談ください。
- 最初の授業に出席し、担当教員に科目等履修生申請者であることを申し出てください。
- 休講・補講に関しては、ポータルサイトより確認できますので、必ず各自で確認ください。
- 履修登録者数によっては、開講されない場合があるので、その際は了承ください。
- 学事日程は、学年暦で確認ください。

## 10 試験場案内図

試験場の案内に関する照会は、本学入試課にしてください。



〒765-8505 香川県善通寺市文京町三丁目2番1号

入試課 ☎ 0120-459-433

<https://www.sg-u.ac.jp/>

JR 土讃線善通寺駅下車、徒歩 8 分



## 四国学院大学 入試課

〒765-8505 香川県善通寺市文京町三丁目2番1号

 0120-459-433

F A X (0877) 63-5353

<https://www.sg-u.ac.jp/>